

新新 新聞徳

第49号 2010年4月

発行日：2010年3月31日(第1版第1刷)



3月 当院屋上から(職員より提供)



2月 新庄雪まつり(職員より提供)



通所リハビリ利用者さんの2月の作品

目次

- 2面 褥瘡勉強会のご案内
- 3面 職員インタビュー 栄養科編
- 4面 院内の出来事 看護研究発表会 火災・通報避難訓練

徳洲会初の看護学校が仙台に開学

平成22年4月1日、徳洲会は宮城県仙台市太白区にて「仙台徳洲看護専門学校」を開学いたします。

この学校は、仙台市によってこれまで運営してきた仙台市立看護専門学校からの看護師養成事業・校舎・校地を継承するもので、徳洲会初の看護学校となります。なお、修業年限は3年で、1学年の定員は50名です。

仙台徳洲看護専門学校
(住所)
仙台市太白区
茂庭台一丁目3番4号
(ホームページ)
<http://www.sd-kango.jp/index.html>



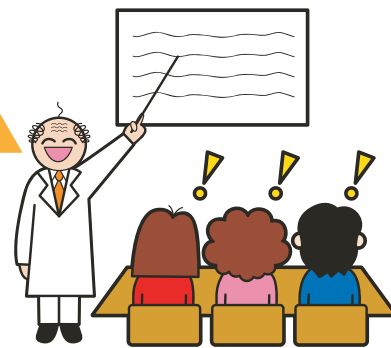
将来看護師・保健師・助産師を目指す方へ

看護学生向け奨学金制度があります
対象は…
看護師等養成施設に入学予定または
在学中で、卒業後に徳洲会グループ病院へ入職を希望される方

今年度も引き続き医療講演を開催してまいります。診療時に聞けないことや疑問に思われていることを、講演内でご質問していただき、解決していただければと思います。
ご希望の方は、当院地域医療連携室粕谷までご連絡ください。

今年度も各地域で医療講演を開催

- テーマは、
- 骨粗鬆症予防の食事
- 高血圧 もの忘れ
- 超音波検査
- 薬の飲み方
- 救急蘇生法など



※無料でどなたでも参加できます。

各施設の皆さん、創傷ケアについて一緒に考えましょう。

褥瘡(床ずれ)勉強会のご案内

褥瘡などの創傷ケア・ストーマ(人工肛門、人工膀胱)ケア・失禁ケアが専門の皮膚・排泄ケア認定看護師の八鍬です。

褥瘡などの創傷ケアは、ここ十数年で、治療方法やケア方法が大きく変わりました。これまで当たり前とされてきたことが、今ではやってはいけないということもあります。

褥瘡予防対策は、病院内だけでなく、介護施設や訪問看護ステーションなどの連携が非常に重要だと考えています。そこで、各施設で勉強会を開催させていただきますので、ご要望があればご連絡ください。



勉強会の内容

- ✓ 褥瘡
 - 基礎知識
 - 予防対策
 - 処置方法

- ✓ スキンケア

など

※各施設での問題などあれば、
一緒に検討していきます。

参加人数が少なくても構いません。
褥瘡で苦しむ方を少しでも減らせるように、
地域全体で予防対策に取り組んでいきましょう。



勉強会に関するお問合せやお申込みは、看護部までお願いします。



電話
0233-23-3434(代表)



Eメール
kangobu@shin-toku.com

職員インタビュー

栄養科
管理栄養士

齋藤 伸幸

(2009年5月入職)



栄養科
管理栄養士

海藤 由紀子

(2009年5月入職)



まずは、自己紹介をお願いします。

(海藤)

海藤由紀子24才、新庄市内の泉田出身です。体に良いことが大好きな健康オタクで、自然が豊かな場所や温泉地によく足を運んでいます。

(齋藤)

齋藤伸幸23才です。新庄市出身で、宮城県の尚絅学院大学健康栄養学科を卒業しました。趣味はバドミントンなどで体を動かすことと読書です。

管理栄養士を目指した動機を教えてください。

(海藤)

もともと食べるのが好きで栄養士を目指し進学したのですが、在学中に祖母が糖尿病気味になり、自分を含む家族の食生活を心配するようになったのがきっかけです。幅広い専門知識を持つこの職業に惹かれました。

(齋藤)

高校時代、山形の済生病院へ実習(調理師としての実習)に行ったのがきっかけです。その実習では、病院での管理栄養士の仕事についても知ることができ、食を通して臨床の現場で働きたい、と思うようになりました。

当院に入職した理由は何ですか？

(海藤)

自分が生まれ育った地域に恩返しできたら、と思っていたからです。高齢の患者さんが多いということも、お年寄りの好きな自分に合っているのではと感じました。

(齋藤)

卒業研究のテーマが糖尿病性腎症だったので、透析施設のある病院で働きたいという気持ちがあり、また総合病院で多くの疾患についても学びたかったので当院を選びました。

現在の業務を教えてください。

(海藤)

毎日の患者食を提供するために、厨房内と病棟を走りまわっています。主に3階の介護療養病棟を担当しており、最近では外来や透析センターで栄養指導をすることもあります。

(齋藤)

2階病棟の栄養管理計画書の作成・評価、栄養指導、おやつが発注、塩分3gへの献立の展開、月末に請求書整理、主食・汁もの入れ込み、配膳の際の確認、検品などを行っています。

最後に、今後の抱負をお願いします。

(海藤)

今までは周りのスピードについていくので精一杯でしたが、全体の流れを考えて動ける様になりたいです。また、患者さん一人一人に合った対応ができる様に日々の勉強に力を入れていきます。

(齋藤)

日々、知識・技術不足を実感しています。勉強会への参加や自主学習、日々の業務の中で知識・技術をしっかりと身につけ、新しいことにも臆することなく挑戦していきたいです。まだまだ未熟ですが、一人でも多くの患者さんの笑顔を見れるよう、頑張ります。



管理栄養士とは、

- 傷病者に対する療養のため必要な栄養の指導
- 個人の身体の状況、栄養状態等に応じた高度の専門的知識および技術を要する健康の保持増進のための栄養の指導
- 特定多数人に対して継続的に食事を提供する施設における利用者の身体の状況、栄養状態、利用の状況等に応じた特別の配慮を必要とする給食管理およびこれらの施設に対する栄養改善上必要な指導等を行うことを業とする者です。(栄養士法より)

平成 21 年度看護研究発表会を開催 1 月



1月30日、午後1時より当院会議室にて平成21年度看護研究発表会を開催しました。

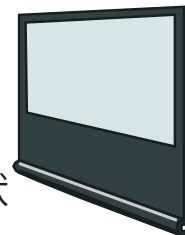
看護部では、看護の質向上について考え、実践につなげるため、年に一度研究発表会を行っています。6つの部署が日頃の看護実践の中での疑問や課題に対し、工夫や改善を行って取り組んできた成果を発表しました。質疑応答では、活発な意見交換が行なわれました。



発表演題



- 2階病棟
番茶を使用した眼清拭の効果
～眼脂軽減へのケアを実施して～
- 3階病棟
お風呂で「米ぬか美人に」
～おばあちゃんの知恵袋～
- 4階病棟
シャント手術時のクリニカルパスの
見直しを試みて
- 5階病棟
エンゼルケアの現状と今後のケアのあり方を考える
～最期をより、その人らしくあるために～
- 6階病棟
病棟での個別リハビリを通して
- 透析室
シャント自己管理に対する理解度の現状



院内の出来事



夜間帯を想定し、火災・通報避難訓練を実施 2月

2月25日、今年度2回目の火災・通報避難訓練を実施しました。

今回は、夜間帯における病棟での火災を想定。初期消火・通報連絡・避難救出を限られた人数の中で適切かつ迅速に対応することが目的です。

消防署からの総評では、まだ機敏さや指示が足りない、駆け足で行動するなど指摘を受けました。

非常時でも冷静な行動を取り、患者さん及び職員の生命・財産を守れるように今後も訓練を重ねていきます。

